



『ねこはるすばん』原画 ほるぶ出版 2020年

すき  
ねこ  
隙あらば猫  
町田尚子  
絵本原画展

2022年  
9月10日(土)  
~11月6日(日)

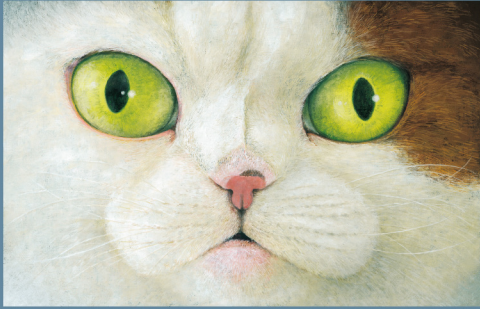
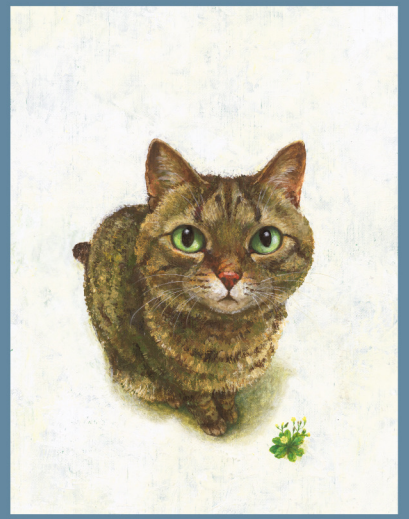
休館日：月曜日〔9月19日、10月10日(月・祝)は開館〕  
開館時間：午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)  
観覧料：大人/800円、高大生/550円  
※中学生以下無料、前売りは各200円引  
※前売券販売所：中国新聞販売所(取り寄せ)、  
啓文社各店、JR尾道駅内観光案内所、生協ひろしま  
※70歳以上、各種手帳(ミライロID可)提示により無料

主催：尾道市立美術館、中国新聞備後本社

後援：広島県、尾道エフエム放送、ちっぴCOMおのみち、エフエムふくやま

企画協力：青幻舎プロモーション

ONMACHI CITY MUSEUM OF ART 尾道市立美術館  
〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281



画家・絵本作家の町田尚子は、絵本の物語を繊細なタッチと大胆な構図で描くことで、その文章が生きる空間を表現し、高い評価を受けています。そうした町田の絵本には、所々に猫の姿が描かれています。

町田の座右の銘は、「<sup>すき</sup>隙<sup>ねこ</sup>あらば猫」。童話や遠野物語、怪談絵本など、様々な物語の中で猫を主人公として、時に脇役として登場させています。描かれた猫たちは、毛並みから仕草まで緻密に表現され、猫と共に暮らす町田の観察眼の鋭さ、そして猫を慈しむ眼差しが感じられます。

本展覧会では、デビュー作から最新作までの絵本原画や絵画、ラフスケッチなど貴重な制作資料を紹介します。絵本原画そのものが持つ繊細な筆致や迫力のある描写をお楽しみください。

1	2
3	4
	5
	6

- 1:『いるのいないの』原画 岩崎書店 2012年
- 2:『なまえのないねこ』原画 小峰書店 2019年
- 3:『ネコヅメのよる』原画 岩崎書店 2021年(WAVE出版 2016年)
- 4:『マッチウリのしょうじょ』原画 フレーベル館 2018年
- 5:『だれのものでもない岩鼻の灯台』原画 絵本塾出版 2015年
- 6:『レモンドロップ』 2019年

### 町田尚子 トークイベント&サイン会 (要観覧券)

日時: 9月10日(土) 10時~11時(開場9時半)  
 場所: 尾道市立美術館 2F ロビー  
 定員: 30名(応募多数の場合は抽選)  
 ※サイン会は、当日ミュージアムショップでご購入いただいた書籍に限ります。  
 ※チケット販売の詳細は、当館公式ホームページ《お知らせ欄》をご覧ください。

### 山田稔明 LIVE “絵葉書の風景~尾道で会った猫”



日時: 10月9日(日) 開場17時半/公演18時半~19時半(閉館20時)  
 場所: 尾道市立美術館 第5展示室  
 料金: 2,000円(こちらのチケットで当日に限り展示も鑑賞していただけます。)  
 ※チケット販売の詳細は、当館公式ホームページ《お知らせ欄》をご覧ください。  
 山田稔明: 猫と暮らす音楽家。  
 GOMES THE HITMAN ボーカル担当、楽曲提供やソロ活動も行う。  
 尾道を旅した時に作った曲に「平凡な毎日の暮らし」がある。

### 「学芸員によるギャラリートーク」

日時: 9月18日(日)、10月16日(日) 両日とも午後2時~(40分程度)  
 ※参加無料、申込み不要。展覧会観覧料が必要です。

### 「こどもと大人の鑑賞会」(こども学芸員 MIM 対象)

日時: 9月25日(日)、10月23日(日) 両日午後2時~午後3時まで  
 こどもたちを対象にした鑑賞会です。鑑賞資料をもとに、作品鑑賞していただけます。  
 ※中学生以下対象。参加無料・申込み不要。付添いの方1名は無料で入館。

### 【ご来館のお客様へご協力のお願い】

- 過去2週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴のある方は来館をお控えください。
- 発熱や咳の症状のある方は来館をご遠慮ください。
- 入館の際には、マスクの着用、検温、手指の消毒などをお願いしています。
- 会期の変更、入場制限を行う場合があります。最新の情報は美術館公式ホームページでご確認ください。

### 町田尚子 (まちだ なおこ) 画家・絵本作家



1968年、東京都生まれ。武蔵野美術大学短期大学部卒業。2007年に『小さな犬』で絵本作家としてデビュー。『いるのいないの』『おばけにようぼう』『さくらいろのりゅう』などの絵本を手がけている。  
 近年では、『ネコヅメのよる』『なまえのないねこ』『ねことねこ』『ねこはるすばん』など、猫が主人公の絵本を制作し、人気を博している。



### 【アクセス】

- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車。ロープウェイで「千光寺公園」へ。なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」をご利用くださいましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。

〒722-0032  
 広島県尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内



尾道市立美術館公式ホームページ  
<https://www.onomichi-museum.jp/>

COCORONOMICHI

\*COCORONOMICHIとは、一人ひとりが尾道市への愛と誇りを抱くことを目的とした「シビックプライド」キャッチフレーズです。